

第2回小郡市子ども・子育て会議 会議要約

日時	平成 26 年 1 月 17 日（金）10：00～11：10
場所	小郡市役所北別館 2 階 大会議室
出席者	<p><委員></p> <p>秋山委員、飯田委員、石田委員、今吉委員、大石委員、梶原委員、島田委員、鈴木委員、立野委員、寺崎委員、西本委員、平井委員、堀内委員、村橋委員</p> <p><事務局職員></p> <p>子育て支援課</p>
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回 小郡市子ども・子育て会議次第 ・校区別人口内訳 ・小郡市0歳～5歳校区別割合 ・小郡市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（アンケート）について（別紙） ・次世代育成支援対策推進法の概要（参考資料1） ・今後の次世代育成支援対策推進法について（参考資料2） ・小郡市次世代育成支援行動計画について（参考資料3） ・評価結果からみえる現状・課題と今後の方向性（参考資料4） ・ファミリーサポートセンターとは（参考資料5）
会議内容	
1	開会
2	<p>議題</p> <p><u>（1）ニーズ調査について</u></p> <p>事務局からの資料説明後、意見を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収率について、小学生は83%と高いが、就学前の57%はどうなのか。 <p>→一般的にいろいろなアンケート調査を実施するなかで、回収率は4割というのが平均である。今回の小郡市での就学前児童調査については郵送配布・回収であるので、57%は非常に高い数値だと思うし、今後の集計・分析にあたって有効数が回収できていると考える。</p> <p>→これまで小郡市でいろいろな計画を策定する際に市民意識調査を実施しているが、だいたい平均が50%を超えるくらいである。それらと比べても今回の57%というのは、かなり高い回収率ではないかと考える。</p> <p><u>（2）「小郡市次世代育成支援行動計画（後期計画）」について</u></p> <p>事務局からの資料説明後、意見を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料4のP2（3）にある「メディア・リテラシー」とは何か。 <p>→インターネットやスマホ等のメディアが溢れるなかで、子どもが正しい方向に向かっていく方向性を示したものと考えていただければと思う。生涯学習課を中心に携帯電話やインターネットの使い方の指導などを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援行動計画の検証について説明された趣旨がよく分からない。私たちは子ども・

子育て会議としてここに集まっているが、この次世代育成支援行動計画についても論議した方がいいのか。それとも、こういった状況になっている、ということをただ聞けばいいのか。
→今、次世代育成支援行動計画で実施している事業は、子ども・子育て支援事業計画にも引き継いでいくことになるので、次世代計画の検証結果を皆さんに確認していただいているということである。

- ・例えば、保育所・幼稚園・小学生・中学生ごとにまとめて言っていただかないと焦点が決まらないような気がする。細かい質問はたくさんあるが、まとめて言っていただいた方が質問もしやすい。

→次世代育成支援行動計画がもともと、保育所・幼稚園・小学生・中学生などに区切った計画ではないので、そういった視点での検証は今のところ難しい。そのような意見については、今後子ども・子育て支援事業計画を策定していくなかで反映していくことになるかと思うが、計画づくりについては平成 26 年度がメインになる。

(3) 来年度の保育所（園）入所申し込み状況

事務局からの資料説明後、意見を求める。

- ・今の説明にあった申込者の数は、新規申込者のみの話か。
→そうである。

3 その他

事務局より今後のスケジュールの説明

4 閉会のあいさつ